９／１　校長室より №276

本日は飯豊中学校 65 回目の創立記念日です。加えて、中津川中との統合からちょうど 10 周年にあたります。そこで創立記念式の校長式辞では、中津川小・中学校の閉校記念誌から２つの文章を紹介しました。

まず、昭和 60 年卒業の方が 20 数年ぶりで閉校の年の運動会に参加した時のことを綴ったものです。

「運動会の最後に全校生８人で地域の人たちに感謝の気持ちを込めたパフォーマンスがありました。〈ありがとう！中津川。これからもがんばろう！中津川〉という生徒たちの力強い言葉。地域の人たちは一様に目頭を押さえていました。この学校は地域の人たちと共に歩み、支えられてきたんだということを改めて実感した瞬間でした。」

次に、平成 18 年他県から山村留学をしていた方。

「中津川小中学校で１年間過ごして、学校の良さは設備だけではないことを実感しました。中津川の人との関わり合い、助け合い、一致団結して一つのことをやりとげるという、ここでしか味わえない感動を経験できました。人付き合いが苦手な私が、１年間楽しく過ごせたのは、中津川の皆さんのおかげです。私がいたのは一年間という短い期間ではありましたが、中津川中生になれて本当に嬉しく思っています。」

これを受けて、式辞の中では

「今年度、私たちは『自律』と『貢献』をキーワードに、『がってしない飯豊中生』になろうと、努力を続けています。～中略～先ほど紹介した中津川地区や中津川中卒業生の思いも大切にして、町に、地域に貢献していく飯豊中生となるよう今日この日に確かめ合いましょう。」と結びました。

尚、式典に引き続いて中津川中学校との統合 10 周年を記念して、記念講話を行いました。講師は、町教育委員で当時 閉校記念事業実行委員長を務められた 伊藤 和憲 様です。お話の概要は、来週発行予定の「学校だより第 8 号」をご覧ください。

※ 昨日行われた地区英語弁論大会で、大原滉二郎さんがスピーチの部：優勝、五十嵐彩矢可さんが暗唱の部：第 2 位という素晴らしい成績でした。おめでとうございます！